

中堅・若手職員「人活WG」の提言を起点に具体化した 富山県人材確保・活躍パッケージの施策

令和8年2月20日

柱1 人材確保

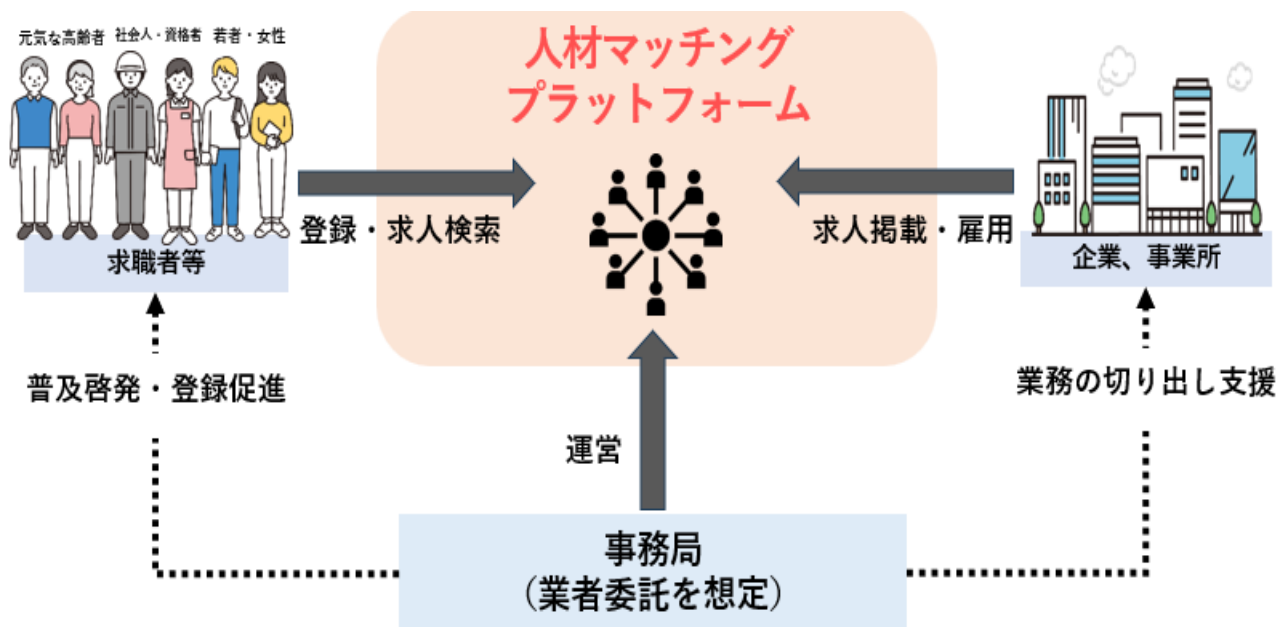
分野横断の取組み

○スポットワークを切り口とした人材確保（商労）

新）人材マッチングプラットフォーム創設事業 13,500千円

エッセンシャルワーク分野をはじめとする人手不足への対応や長期雇用への新たな労働人口創出、多様な働き方の推進に繋げるため、
スポットワークを切り口とした人材マッチングプラットフォームを創設

■事業スキーム



■事業内容

- ①人材マッチングプラットフォームの構築
- ②スポットワークの普及・推進
- ③福祉・介護、看護、建設分野への重点的な支援

■プラットフォーム創設により実現される未来

- ①企業等における人材確保、人材との接点創出、
多様な人材の掘り起こし
- ②スポットワーク・短期の体験就業機会をきっかけとした
長期雇用への新たな入口創出
- ③若者・高齢者・女性など
柔軟な働き方を望む方の就業機会創出

柱1 人材確保

分野横断の取組み

○専門性の高い外部人材の活用(商労)

拡)富山版「プロフェッショナル人材・副業兼業人材 確保プロジェクト」強化事業 85,600千円【R7.2補】

県の「プロフェッショナル人材戦略本部」を拠点に、県内金融機関等と連携し、**県内企業のプロフェッショナル人材や副業・兼業人材の活用を支援**(②に係る予算拡充)

■事業内容

①県内企業と専門性の高いプロフェッショナル人材や副業・兼業人材とのマッチングを支援

②副業・兼業人材の人材紹介手数料等を補助

(1)新規活用コース

〔補助率〕 8/10 〔上限額〕 50万円/人

※副業・兼業人材を初めて活用する企業を対象に、人材紹介手数料に加え、報酬や交通費等も補助

(2)2回目以降活用コース

〔補助率〕 1/2 〔上限額〕 8.8万円/人

- ・本県は、**人口あたりの副業・兼業人材の活用実績が全国トップクラス**
- ・引き続き、エッセンシャルワーク分野を含むより多様な分野での受入れを進め、**県内企業等の生産性向上や競争力強化はもとより、あらゆる分野での人材確保にも繋げる**



▲ R7年度実施した副業・兼業人材活用シンポジウムのチラシ抜粋

○デジタル人材の確保・育成(地創)

新)DX・市町村支援統括専門官(仮称)の配置 9,811千円

県のDX全般に関する企画・立案への指導および**市町村のDXを統括的に助言・支援する人材を新たに配置**

・DX推進リーダー育成研修 5,600千円

市町村職員も含めた県内自治体のDXの旗振り役となる**DX推進リーダーに対し、必要な知識やスキルを習得するための研修を実施**



▲ DXリーダー向け研修の成果発表会

・データサイエンス連携推進事業 11,106千円【R7.2補】

富山市・富山大学と連携し、**社会人を対象に戦略的にデータを扱える人材の育成等に取り組む**

■事業内容

- ①データサイエンスセミナーの開催
- ②ITパスポート対策講座の開講
- ③DX実践ワークショップの実施 等



▲ 富山大学でのDX実践ワークショップ

柱1 人材確保

分野横断の取組み

○外国人材の受入・定着支援(地創)

新)外国人材定着モデル企業支援事業 4,400千円【一部R⑦.2補】

外国人材の県内定着に向けて日本語習得、職場環境整備、地域交流の一連の取組みを行う**モデル企業を伴走支援**

■事業内容

- ①外国人材支援デスク定着支援員による企業の伴走支援
- ②地域おこし協力隊員による地域交流支援

■事業スケジュール(イメージ)



○移住者の受入れ促進(地創)

新)「地域とつながる」富山暮らし体験事業 13,200千円【一部R⑦.2補】

移住検討者等を対象に、深く地域との関わりを作るプログラムを提供することを通じて、**継続的に地域と関わる関係人口の創出や移住につなげる**

■事業内容

- ①現地サポーターの支援による地域交流プログラム造成
- ②県内特定地域への2週間滞在経費支援 等



▲ 地域交流のイメージ

分野別の取組み

○公共交通における運転手の担い手確保(交通)

新)公共交通人材確保・活躍推進事業 19,000千円

公共交通サービスの維持のため、運行を支える担い手となる運転手の確保・活躍に向けた取組みを実施

■事業内容

- ①**民間企業と連携した兼業・副業等多様な働き方による人材確保**
- ②**第二種運転免許取得**や、トイレやシャワールーム等の施設整備やDX導入への支援を実施
- ③**バス運転手専門の就職イベントへの参加や営業所見学会の実施**



▲バス運転手の就職イベント「どらなびEXPO」

柱1 人材確保

分野別の取組み

○福祉・介護人材の確保(厚生)

新)福祉・介護人材マッチング・定着強化事業 11,500千円

介護人材の裾野を拡大するため、福祉人材センターにおけるマッチングの強化を図るとともに、介護事業所における外国人材の定着を支援

■事業内容

- ① キャリア支援専門員(2名)による相談支援
- ② 潜在介護福祉士への求人案内
- ③ 外国人未採用の介護事業所へのマッチング支援
- ④ 外国人受入希望事業所に対する採用活動支援、異文化理解研修等の実施 等



▲介護現場での外国人材の活躍



▲「はじめての福祉のお仕事サロン」の様子

○保育人材の確保(厚生)

◆ 新たな担い手の確保

・保育士修学資金貸付事業 4,000千円

指定保育士養成施設(大学、専門学校)に通う学生に対して、就学資金の一部を貸し付け

・未来の富山の保育士確保事業 1,091千円

指定保育士養成施設の学生に保育士の活動などを伝える情報レターの送付や高校生に保育士の魅力を伝える保育所体験バスツアーを実施



▲高校生保育所体験バスツアーの様子

◆ 潜在保育士の掘り起こし

新)民間提案制度を活用した潜在保育士の掘り起こし

民間事業者のアイデアやノウハウを活用し、潜在保育士の掘り起こしに向けた採択提案の事業化を図る

・保育補助者雇用促進事業 63,879千円

潜在保育士の保育現場への段階的な復帰を促進するため、潜在保育士等を保育補助者として雇用する経費を支援

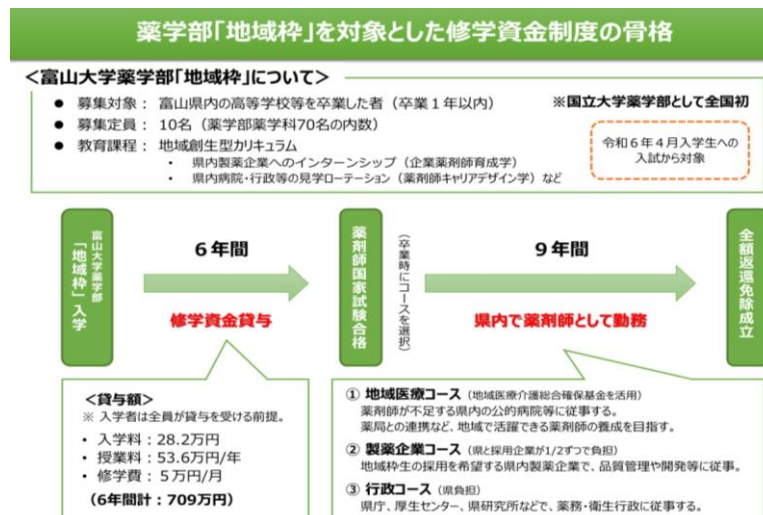
柱1 人材確保

分野別の取組み

○薬剤師の確保(厚生)

・富山県地域薬剤師確保修学資金貸与事業費 37,020千円

富山大学薬学部薬学科「地域枠(県内高校等出身者)」の入学生に対して、卒業後、薬剤師として県内の公的病院等で一定期間勤務することを返還免除の要件とする修学資金を貸与



・短期インターンシップ開催事業 1,050千円

全国の薬学生を対象に、3日間かけて県内の機能の異なる3つの公的病院で病院薬剤師の業務を体験するインターンシップを開催



▲調剤業務体験の様子

○就農者確保(農水)

新)地域営農体制強化事業費 16,990千円 【一部R⑦. 2補】

地域計画のブラッシュアップ・実現により地域営農体制を強化するため、ツールとなるデジタル地図を整備し、地域の協議に基づく担い手確保や企業参入・連携を支援

■事業内容

- ①地域計画のブラッシュアップのための農地情報のデータベース化
- ②担い手不在農地への地域外の農業法人や民間企業等の参入を促進するワンストップ窓口(「とやま農業経営・参入等促進センター」)の設置

・トライアル雇用就農促進事業 6,500千円

トライアル雇用就農(3か月程度の有期雇用)を促進し、就農に関心ある求職者と求人を考える農業法人の双方がチャレンジしやすい環境整備を支援

・短時間農業人材マッチング促進事業 4,500千円 【一部R⑦. 2補】

「富山あぐりマッチボックス」を活用した、短期的な人材不足解消と、将来の担い手人材の確保

拡)農福連携推進事業 4,790千円

令和7年度に策定した「第2期富山県農福連携等推進方策」に基づき、専門人材の育成強化や受け入れる農林水産事業者側の作業環境の整備を実施



柱1 人材確保

分野別の取組み

○技術職と事務職の間をつなぐ人材の育成・活用・確保(土木)

・建設みらい人材活躍支援事業 3,600千円【R7.2補】

建設業における技術者不足や業務負担の解消を図るため、**技術者と事務職の間をつなぐ多様な人材(建設ディレクター等)の育成・活用や建設業を支える人材の確保を支援**

■事業内容

- ①建設企業が行うIT人材育成(建設ディレクター等)の取組みを支援
- ②③④事業者団体が行う以下の取組みを支援
 - ・技術者のキャリアアップ支援
 - ・多様な人材の活躍事例の発表会開催
 - ・大学生・高校生向けの現場見学会等の開催



▲建設ディレクターの主な業務
(出典: (一社)建設ディレクター協会HP)

○建設業の採用活動への支援(土木)

・建設業次世代応援プロジェクト 3,000千円【R7.2補】

事業者団体が行う採用活動や定着支援のための取組みを支援

■事業内容

事業者団体が行う、合同企業説明会への参加、PR媒体の製作、現場見学会の開催、ホームページ作成などの取組みを支援
→**専門工事業の組合等の活動も対象**とし、業界全体の人材確保の取組みを底上げ



▲事業者団体によるテレビCM放送
((一社)富山県建設業協会)

○行政職員の確保(経管)

新)県職員人材確保強化事業 10,300千円

複雑・高度化する行政課題に対応する県職員等の確保に向けた取組みを強化

■事業内容

- ①**就職情報サイトでの情報発信**
新卒や転職希望者などターゲットに応じたアプローチを強化
- ②**技術職の確保**に向けた採用広報活動の実施
技術系職種に関連する学部・学科を持つ県外大学への訪問を強化
- ③**県・市町村合同採用説明会の開催**
県・市町村合同開催により、市町村の人材確保を支援

・その他の職員確保に向けた取組み

- ✓ 事務系、技術系のインターンシップ
- ✓ 職員と気軽に話ができるオンラインでのおしごとトーク
- ✓ 個別面談形式(1対1)で話を聞くことができるナビゲーター制度
- ✓ 県の仕事の魅力が伝わるコンテンツの充実・発信



▲インターンシップの様子



▲県職員の1日に密着した動画を配信

柱1 人材確保

分野別の取組み

○教員や教員支援人材の確保(教委)

新)とやまの教職魅力化・働き方改革一体プロジェクト事業 14,400千円の一部【一部R7.2補】

本県教育を担う優秀な教員確保のために、働き方改革と人材確保の両面から人材掘り起こし等の取組みを展開

■事業内容

- ①UIターンを希望する県外の現職教員を対象とした冬選考
R7冬より実施(出願者13名、合格者6名)、R8は周知を一層強化し、広範な層への浸透を図る
- ②講師の活用・講師確保のための新たな取組み
 - ・教員免許を所持するが、教壇に立った経験のない「ペーパーティーチャー」を対象とした講習会の実施
 - ・HP、SNSを活用した講師募集情報の充実
 - ・講師登録手続きのオンライン化



▲SNSでの情報発信イメージ

○警察職員の確保～転職者など多様な人材の確保～(警察)

新)警察官採用試験東京会場設置 400千円

首都圏に在住する富山県出身の学生、社会人の受験機会を増やし、幅広く優秀な人材を確保するため、東京都内で採用試験を実施

・その他の警察職員確保に向けた取組み

- ✓ 採用試験の有効期限を1年間 ⇒ 5年に延長(国と同等)
合格有効期間の延長による幅広い人材の確保
- ✓ 県警察職員採用試験の一部にSPI試験の導入
民間併願をする受験者の負担軽減を図り、多様な経験や知識・技能を有する幅広い人材を確保
- ✓ 再採用試験の採用予定人員の拡大
結婚、出産、育児・介護などやむを得ない事情により退職した職員(他県警も含む。)を即戦力として採用し、再活躍を推進



▲警察職員採用ポスター

柱2 働き方改革

分野横断の取組み

○働き方・職場改革等の推進(商労)

拡)女性の活躍促進官民連携事業 13,000千円【R7.2補】

DEI企業成長塾を開催するほか、企業のトップメッセージを浸透させ、社内風土を改善し、誰もが働きやすい職場環境づくりを推進するキャンペーンを実施

■事業内容

県内企業や市町村等からなるプラットフォーム「女性の活躍促進官民連携会議」事業として①～③を実施

①DEI企業成長塾の開講

塾参加企業において、**人的資本経営の「物差し」**である**エンゲージメント調査・分析・フィードバック**をモデル的に実施

②現場×トップ対話による経営進化キャンペーン

トップメッセージの社内浸透、社員との対話促進などにより、企業内の意識改革を促進するキャンペーンを実施

③企業間交流会等の開催

・その他の働き方・職場改革等に向けた取組み

- ✓ 県内企業の働き方改革・女性活躍の推進に向けた取組みを支援
(働き方改革・女性活躍サポート事業)
- ✓ 企業における働き方改革等の取組みを専用サイトで横展開
(働き方改革等の横展開推進)



▲プラットフォーム設立式(R7.7)



▲DEI企業成長塾

柱2 働き方改革

分野横断の取組み

○働きやすく魅力的な職場環境の整備(商労)

・働きやすさ向上促進事業 6,100千円【R7.2補】

働きやすく魅力的な職場環境の整備を推進するため、現状や課題についての調査を実施するとともに、労働問題全般に関する相談窓口の設置やポスターによるハラスメント防止の機運醸成を推進

■事業内容

- ①ポスター等を活用したカスタマーハラスメント防止対策の機運醸成
カスタマーハラスメント防止対策ポスターの配付等により、カスハラ被害の防止対策を県民の皆様に広く呼びかける
- ②労働相談窓口の設置
賃金や労働時間、ハラスメントなど労働問題全般に関する相談に対応する窓口を設置
- ③賃上げ・人材確保・労働条件等に関する調査実施
賃上げ、人材確保の状況、育児休業取得率、ハラスメント防止措置実施状況等に関する調査を実施



▲ポスター(店舗内掲示用)

分野別の取組み

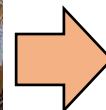
○バス運転手等の職場環境の改善支援(交通)

新)公共交通人材確保・活躍推進事業 19,000千円(再掲)

公共交通サービスの維持のため、運行を支える担い手となる運転手の確保・活躍に向けた取組みを実施

■事業内容

- ①民間企業と連携した兼業・副業等多様な働き方による人材確保
- ②第二種運転免許取得や、**トイレやシャワールーム等の施設整備**やDX導入への支援を実施
- ③バス運転手専門の就職イベントへの参加や営業所見学会の実施



▲県補助を活用し、リニューアルした加越能バス 高岡営業所 休憩スペース

柱2 働き方改革

分野別の取組み

○農業の就農環境改善(農水)

拡)女性に選ばれる就農環境づくり応援事業1,950千円【R7.2補】

女性が働きたくなる就農環境づくりに向け、就業規則の整備や女性の心理的・体力的負担を軽減する設備・器具(男女別トイレやアシストスーツ等)の導入を支援

■事業内容

- ①女性の新規就農者募集活動の支援
- ②女性の雇用を意識した就業規則の整備の支援
- ③女性の負担を軽減する設備・器具の導入の支援



▲女性専用トイレや更衣室の整備

○建設の労働環境の改善(土木)

新)とやま建設業魅力ある職場づくり支援事業1,000千円【R7.2補】

女性が主体的に力を発揮し、定着・活躍できる会社風土の改善等に資する建設企業の取組みを支援

■事業内容

- ①労働環境改善につながるセミナー開催・参加等への補助

〔補助対象〕 企業風土の改善や働き方改革に関する
セミナー参加費・研修会開催費等

〔補助率〕 1/2

〔上限額〕 20万円

- ②女性技術者のスキルアップ支援に要する経費への補助

〔補助対象〕 施工管理技士の資格取得のために企業が
負担する講座受講に係る経費(受講料、教材費等)

〔補助率〕 1/2

〔上限額〕 20万円



▲労働環境改善につながる
セミナーの開催



▲女性技術者のスキルアップ支援

柱2 働き方改革

分野別の取組み

○教員の処遇改善(教委)

新)とやまの教職魅力化・働き方改革一体プロジェクト事業
14,400千円の一部【一部R⑦. 2補】(再掲)

本県教育を担う優秀な教員確保のために、現職教員のウェルビーイング向上を推進

■事業内容

①給特法(R7.6月改正)の趣旨を踏まえた環境整備

- ・学校における働き方改革の更なる加速化
- ・学校の指導・運営体制の充実
- ・教職調整額の段階的引き上げ等、**教師の職務の重要性にふさわしい処遇改善**

②時間外勤務時間の削減、教員の心理的安全性の確保

- ・DXツールの導入支援等による時間外勤務の削減
- ・高校生のアイデアを生かした教員多忙化解消のためのリーフレット(R7作成)を活用した保護者・地域への理解促進



③地域人材・外部人材の活用の促進

- ・文科省による「学校と教師の業務の3分類」に基づき、校務の一部を教員に代わって担う地域人材の活用に向けて、学校を支援

○警察の職場環境の整備(警察)

新)(仮称)砺波警察署の整備 342,800千円

新)(仮称)高岡警察署の整備 52,900千円

新)新川エリア新警察署の整備 10,500千円

富山県警察機能強化推進計画に基づき、新警察署の整備を着実に進める

- ・一警察署当たりの署員数増加により、夜間・休日の当直体制が充実強化
- ・時間外の呼出しが激減し、署員のワークライフバランスが向上
- ・建物の老朽化問題も解消し、勤務環境も改善

→警察署の再編・整備による警察力の機能強化や、職務環境の整備は、人材から選ばれる「富山モデル」の構築にも寄与



▲(仮称)砺波警察署完成イメージ

新)警察業務端末の更新・タブレット化と在宅勤務の推進事業
8,506千円

令和9年3月末の刑事手続IT化に関する刑事訴訟法等の改正法の全面施行を 見据え、刑事手続IT化とテレワークの両方に対応するタブレット端末を導入し、**県警察の働き方改革を力強く推進**

柱3 人材育成

分野横断の取組み

○起業家人材の県内への流入・育成(商労)

・(株)北陸銀行及び(一社)VENTURE FOR JAPANとの起業家人材育成に係る連携協定

- ✓ R7.10月に、富山県、(株)北陸銀行及び(一社)VENTURE FOR JAPAN(以下、VFJ)の三者による連携協定締結
- ✓ 引き続き、三者連携のもと、**若者が県内企業で経営者直下の事業責任者として挑戦できる実践的な環境を整備し、起業家人材の県内への流入・育成により、県内企業の新規事業創出や起業など、地域経済の活性化につなげることを目指す**



▲R7.10 連携協定締結式

起業家志望新卒学生・第二新卒の若者が、地方企業の経営者直下の事業責任者として2年間限定で就職するプログラムを実施

■三者の役割

VFJ	・若者と県内企業のマッチング ・若者への研修等のバックアップ
北陸銀行	・VFJのプログラムに参加する企業募集への協力
富山県	・VFJのプログラム参加者に対するサポート(SCOP TOYAMA等) ・県内企業への意識啓発(企業内起業の機運醸成)

■プログラムの活用企業例

全国では、介護や農業などのエッセンシャルワーク分野での実践事例



介護業界の未来を共に創り上げませんか？

三山グループ

群馬県

事務長
天田 広



「未来の美味しいを創る。」ため、IT技術を活用した業務改革と、新規事業立案～事業化に取り組む

株式会社 舞台ファーム

宮城県

代表取締役社長
針生 信夫

◀ VFJ HPより

分野横断の取組み

○中小企業リーダー人材の育成に向けた新たな取組み(商労)

新)富山版MBA開講準備事業 7,000千円

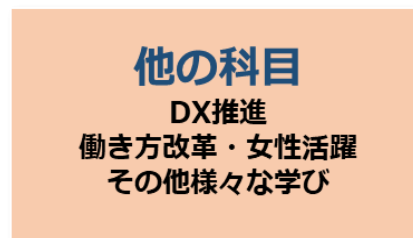
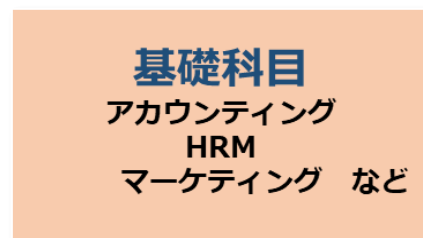
県内中小企業のリーダー人材育成を支援するプラットフォーム「富山版MBA」の令和9年度の開講に向けた準備を実施

■事業内容

新時代の経営リーダー育成のための新たな研修プログラムの検討、人材育成に関連する情報を集約しポータルサイトの構築

「富山版MBA」について

- ①中小企業のニーズや必要とされるスキルに対応した**新たな研修プログラムを検討**
- ②対面に加え、**オンラインを活用した柔軟な受講方式の導入を検討**
- ③対象講座の受講に対し、**富山版MBAの修了証を交付**するなど中小企業における**人材育成への機運を醸成**
- ④新時代の経営リーダーを育成する新たな研修講座に加え、人材育成に関連する情報をまとめた**ポータルサイトによる情報発信の強化**
- ⑤ポータルサイトは、中小企業が自社の課題や成長段階に応じて選択しやすい検索機能を検討



経営リーダーを育成する
新たな研修プログラム

様々な分野の研修情報



富山版MBAの修了証の交付



講座の一部をオンライン化

柱3 人材育成

分野別の取組み

○ものづくり分野のスキルアップ支援(商労)

【新】ものづくり競技力強化事業 1,150千円

令和8年8月に本県で初めて開催される「若年者ものづくり競技大会」に出場する選手の強化訓練への支援を拡充

■支援内容

(対象経費)全国競技大会出場選手が所属する学校、企業等において実施する強化訓練に要する経費

(補助上限)10万円/人

※補助人数を拡大

<若年者ものづくり競技大会の概要>

概要:工業高校等で技能を習得中の原則20歳以下で就職

していない若者を対象にした技能競技大会

主催:厚生労働省・中央職業能力開発協会

日程:令和8年8月1日(土)～2日(日)

主会場:テクノホール・高岡テクノドーム

職種数:15職種

(機械製図(CAD)、旋盤、木材加工など)

参加選手:約350人



▲競技の様子
(電子回路組立て職種)

○観光人材育成(観光)

【新】とやま観光ビジネスアカデミー事業 21,000千円【R7.2補】

稼げる観光人材の育成とネットワーク構築を図るため、「とやま観光塾」をリニューアルし、「とやま観光ビジネスアカデミー」を新設

■事業内容

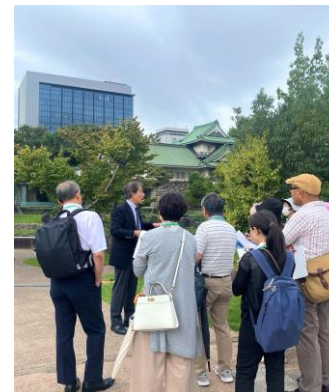
3コースを開講

①観光マーケティングを学び、事業計画・商品プラン造成を目指す

「観光ビジネスコース」

②地域通訳案内士取得を目指す「インバウンドガイドコース」

③インバウンドビジネスの起業を目指す「グローバルコース」



▲ 昨年度までの「とやま観光塾」での実地研修の様子



柱3 人材育成

分野別の取組み

○医療人材の育成(厚生)

・とやま地域医療連携ネットワーク推進事業 44,000千円

地域医療を担う医師確保のため、**医学生等を対象にキャリア形成支援**や、偏在分析に基づく医師派遣を一元管理する**寄付講座を設置**

■事業内容

- ①富山県特別枠等の医学生及び卒業生医師へのキャリア形成支援
- ②医療圏・公的病院ごとの医師不足・偏在状況の調査・分析
- ③医師派遣の一元管理、派遣調整



▲医学生の地域医療体験実習報告会

・訪問看護推進事業 510千円

地域医療の充実と質の高い在宅療養支援体制づくりを推進するため、**訪問看護師や医療機関に勤務する看護師の資質向上**を図る

■事業内容

- ①事例検討会の開催
- ②医療機関における訪問看護ステーション研修



▲在宅ケアアドバイザー事例検討会

○薬学・薬剤師の魅力発信(厚生)

・「くすりの富山」薬剤師確保対策事業費等 4,050千円

薬剤師を志す学生を増やすため、**薬剤師の職場体験学習やお仕事紹介セミナーの開催**及び富山大学薬学生と連携した**高校生向けの薬学・薬剤師の魅力を発信する高校訪問説明会等の実施**



▲未来の薬剤師発掘セミナー

○薬局・製薬企業における薬剤師等の資質向上(厚生)

・薬局等地域連携支援事業 1,000千円

富山県薬剤師会で行う、在宅医療、ICT化、多職種連携等に対応する**薬剤師の資質向上**等に係る取組みを支援

・「くすりの富山」品質向上・GMP体制強化事業 3,100千円

富山県薬業連合会等で行う、**医薬品の製造・品質管理体制の強化**に係る取組みを支援

柱3 人材育成

分野別の取組み

○農業人材の育成(農水)

拡) 農業研修体制強化事業 185,100千円 【一部R⑦.2補】
実習棟を整備するなど、**とやま農業未来カレッジの研修体制を強化**

■事業内容

- ①通年研修及び園芸経営実践コースの運営
- ②リカレント教育としてのカレッジ講義のウェブ配信の試行
- ③既就農者向け短期研修の開催
- ④実習棟の整備

新) 富山県農業DXアドバンスエッセンシャルワーカー創出事業 3,000千円

スマート農業人材を安定的に育成し、県内で活躍するサイクルを確立することを目指し、**農業高校生のスマート農業の学習機会に向けた支援を実施**



▲農業用ドローン

新) 新規就農者チャレンジ事業 11,733千円

地域計画の実現に向け、**65歳未満の認定新規就農者の早期の経営発展に必要な農業機械・施設の導入を支援**

○建設業の魅力発信(土木)

・つなげる！建設業・若者交流事業 3,500千円 【R⑦.2補】

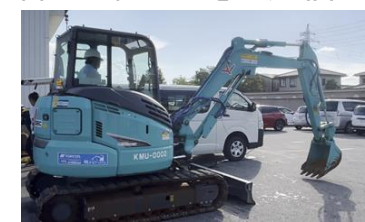
建設業の担い手の確保を図るため、事業者団体、建設企業、高等学校等と連携し、建設業の仕事紹介や県内建設企業の若手社員等との交流会等を開催

■事業内容

- ①「ケンセツジョブフェス」の開催により、**中高生やその保護者等に建設業で働くことの魅力を発信**するとともに、県内建設企業の若手社員等との交流を促進
- ②建設業の仕事体験ブースに加え、**建設機械や、建設現場におけるICTの活用についての展示・体験**により、「建設業の新しい働き方」を発信



▲ケンセツジョブフェス2025(9/27 富山駅)



▲建設機械の展示・体験(イメージ)

新) 建設業の魅力発信事業 1,200千円 【R⑦.2補】

中学生、高校生、保護者などに「建設業」を将来の職業候補の一つとして認知してもらうため、建設業の魅力や、技術者・技能者・建設ディレクター等の様々な職種・業種の仕事内容を紹介する動画等を、SNS広告の活用や、県HP「富山をTSUKURU」への掲載によりターゲット層に発信



▲建設業の魅力や職人の技などを動画等で紹介

柱3 人材育成

分野別の取組み

○建設業のスキルアップ支援(土木)

- ・除雪オペレーター確保支援事業 1,100千円
- ・建設みらい人材活躍支援事業 3,600千円【R⑦.2補】(再掲)
- 新)とやま建設業魅力ある職場づくり支援事業1,000千円【R⑦.2補】(再掲)

■事業内容

- ・除雪オペレーターの育成
県道の除雪作業のための大型特殊免許取得費や除雪機械安全施工技術講習会受講に要する費用の一部を支援
- ・技術者のキャリアアップ支援
事業者団体が行う土木・建築施工管理技士等の資格取得の取組みや、建設企業による女性技術者のスキルアップの取組みを支援
- ・IT人材育成支援
建設企業が行うITスキルを活用して技術者業務を支援する人材(建設ディレクター等)を育成する取組みを支援
- ・技能大会等の参加や結果のPR
県HP「富山をTSUKURU」や県公式SNSなどを活用したPR



▲除雪オペレーターの育成



▲資格取得支援講座



▲技能大会等のPR

((一社)富山県建設業協会) ((一公)社全国鉄筋工事業協会)

○行政職員のエンゲージメントやスキルの向上(経管)

- ・職員育成・エンゲージメント向上支援事業 5,132千円

県職員の育成を図るため、職員情報を収集・一元管理するシステム(タレントマネジメントシステム)を導入

■事業内容

- ①職員の能力、スキル、経験といったこれまで可視化できていなかった人事関連情報や業績評価などの人事評価を一元的に管理
- ②職員の能力やスキルを最大限発揮できる人員配置や職員が自発的に学び、リスキリングを通じて成長できる体制を構築

・その他の職員のキャリアアップ・キャリア形成に向けた取組み

■取組内容

①エンゲージメント調査の実施

過去の調査では勤続6年～20年の若手・中堅職員が相対的に低い状況
R⑦年度調査結果の分析を踏まえて、エンゲージメント向上施策を実施

②職種別キャリアマップの作成

職種別のキャリアモデルや必要なスキル、ジョブローテーションなど育成プログラムを明確に示し、キャリア自律・キャリア形成のツールとして活用

・R6.2月に「富山県職員人材育成・確保基本方針」を策定
→「目指す組織像と職員像」や明確化したほか、職員が中心となり策定した「職員行動指針」と併せて職員への周知を図り、県庁全体で職員の意識改革と自己成長への取組みを推進

柱3 人材育成

分野別の取組み

○教職の魅力発信等(教委)

新)とやまの教職魅力化・働き方改革一体プロジェクト事業
14,400千円の一部【一部R⑦. 2補】(再掲)

SNS等のあらゆる媒体やイベントを通じた職の魅力発信や、インターンシップをはじめとした就業機会、職場見学・体験活動の機会を創出

■事業内容

教職の魅力発信、教員志望者の新規開拓

- 中高生等へのアプローチにより、中長期的な視点で裾野を広げる
- ・ 高校生・大学生が小中学生に勉強を教えたり、探究活動を支援する体験を通じて教える面白さを実感することのできる宿泊型ワークショップの開催
 - ・ 教職オンラインセミナーの実施や、大学訪問における若手教員による講話など、志望者のモチベーションや意識の高揚につなげる機会の創出
 - ・ 進路学習等を通じて、教職の魅力や、大学進学段階での教員免許状の取得への動機付け



▲教職の魅力発信動画「一生、青春。」

R8からは、高校生と若手教員の意見やアイデアを盛り込んだ新たな動画を展開予定

○県警察における高度人材の育成(警察)

◆ サイバー犯罪に対応する人材の育成

- ・ 民間企業、大学が開催する研修の受講 1,571千円
- ・ 民間事業者等への派遣 984千円

◆ 県警ヘリ操縦士等の育成

- ・ 航空従事者技能証明資格取得訓練 16,600千円

操縦技能証明資格を取得するため、機体メーカー認定の訓練施設における訓練により、知識技能を習得し、県警ヘリの操縦士を育成



◆ 県内教育機関との連携等による単位制講義の実施拡大

県内教育機関でのサイバー部門に係る講義を継続実施

今後はサイバー部門だけでなく、警察業務に関係する理工学分野、法学分野等へ拡大するなど幅広い警察業務の情報発信及び人材発掘に取り組む



▲富山大学での講義風景

柱4 省力化・省人化

分野横断の取組み

○中小企業等におけるデジタル技術の実装・定着に向けた支援(商労)

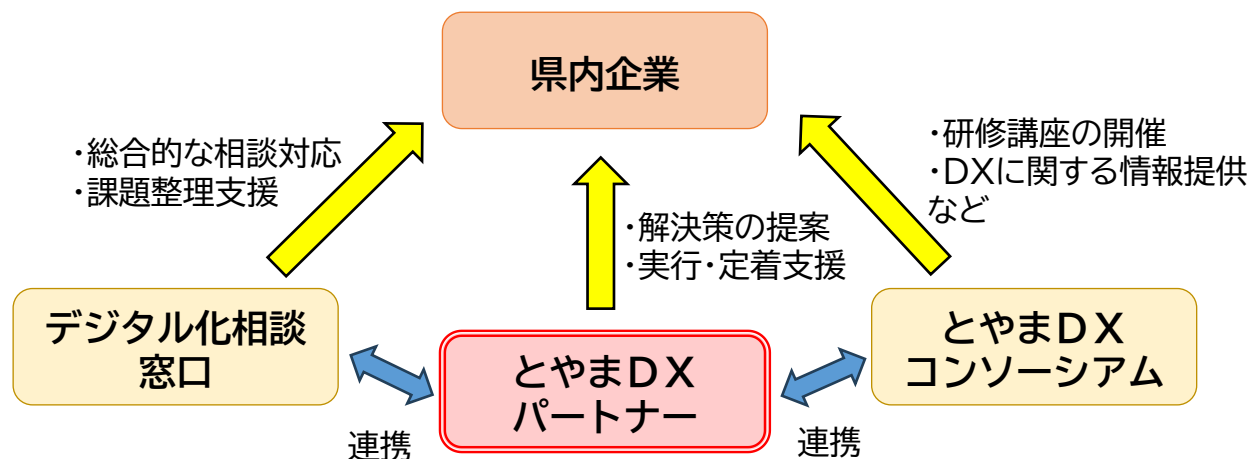
【中】中小企業デジタル変革推進事業 31,500千円 【R7.2補】

研修講座の開催等を通じてDX人材の育成を図るとともに、デジタル化相談窓口やとやまDXパートナー等による相談・伴走支援体制を強化

■事業内容

- ①階層別DX人材育成プログラムの実施(研修講座の体系強化)
- ②ポータルサイトの機能拡充
- ③デジタル化相談窓口運営 等

■伴走支援体制



・とやまDXパートナー制度【R8.2運用開始】

DXに関する助言や解決策の提案が可能な事業者を「とやまDXパートナー」として登録・公表することで、県内企業が自社の課題に応じた適切な支援者を選ぶことができる環境を整備

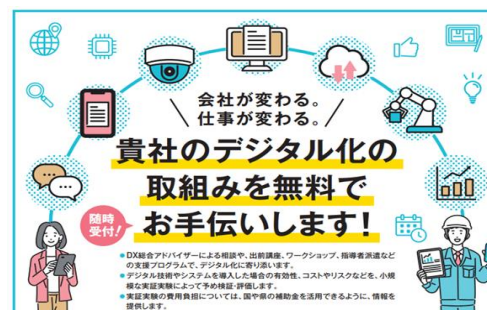
パートナーと連携しながら、計画策定から実行・定着までを伴走支援する体制を強化し、県内企業の取組みの実効性を高める

<とやまDXパートナーの登録対象者>

ITベンダー、コンサル、機械メーカーなど

<登録状況(2/20現在)>

58社 ※とやまDXコンソーシアムのウェブサイトで公開



▲デジタル化相談窓口



▲コンソーシアムでの研修受講風景

柱4 省力化・省人化

分野横断の取組み

○中小企業等における生産性向上支援(商労)

拡)中小企業トランスフォーメーション補助金 700,000千円【R7.11補】

DXやGXを通じた業務プロセス・事業構造の変革や、人手不足に対応するための省力化・省人化による生産性向上に取り組む中小企業・小規模事業者を支援(省力化・省人化やAI導入のモデル的な取組みに対しては支援を拡充)

募集枠	内容	補助率		補助額	
		中小・組合	小規模	上限	下限
①省力化・省人化モデル枠 【新設】	人手不足に対応するための省力化・省人化に関する <u>複合的な取組み</u> （単なるツールの導入だけではなく、 <u>企業全体として戦略を定めて</u> 取り組むもの）	<u>2/3</u>	<u>3/4</u>	<u>1,000万円</u>	<u>200万円</u>
②DX枠	デジタル技術を活用した生産プロセス等の改善	1/2	2/3	500万円	100万円
AI導入枠【新設】	<u>AI導入による先進的な取組み</u>	<u>2/3</u>	<u>3/4</u>		
③GX枠	温室効果ガスの排出削減に資する業務プロセスの改善	1/2	2/3		

<必須要件>

- ・事業完了後1年以内に労働生産性を向上させること(③GX枠は二酸化炭素排出量を削減)
- ・事業実施期間内に平均賃金(時給単価)を10円以上引き上げること
- ・事業実施期間内に給与支給総額(月額)を3%以上引き上げること【①省力化・省人化モデル枠のみ】
 - ※②DX枠、③GX枠で達成した場合は、補助率を引上げ(中小1/2→2/3、小規模2/3→3/4)
- ・原則、「とやまDXパートナー」に登録されたITベンダー等と協力して申請すること【③GX枠を除く】

柱4 省力化・省人化

分野別の取組み

○省力化・省人化技術の交通現場への実装(交通)

新)公共交通人材確保・活躍推進事業 19,000千円(再掲)

公共交通サービスの維持のため、運行を支える担い手となる運転手の確保・活躍に向けた取組みを実施

■事業内容

- ①民間企業と連携した兼業・副業等多様な働き方による人材確保
- ②第二種運転免許取得や、トイレやシャワールーム等の施設整備やDX導入への支援を実施
- ③バス運転手専門の就職イベントへの参加や営業所見学会の実施

【事例①】乗務日報自動作成システム・運行管理システムの導入

- 乗務員による乗務日報作成にかかる時間の大幅な削減、運行中に手書きで乗務記録をつける負担の軽減による運行への集中が可能になるとともに、運行管理者においても、手書きであることによる文字の見にくさや数字の計算ミス等がなくなることで、確認時間の大幅な削減を実現。
- 紙書類にかかる経費の圧縮や保管場所の削減ができることともに、運行管理業務における書類作成の負荷や手書きによるミスの削減を実現。

乗務日報自動作成システム

運行管理支援システム



▲支援例 (国「省力化投資促進プラン—運輸業—」参照)

○デジタル技術を活用した観光業の生産性向上(観光)

拡)持続可能な観光地域づくり支援事業費補助金 30,000千円

【R7.2補】

インバウンド等に対応した受入環境の整備や、宿泊事業者における人手不足対策や省力化・省人化に向けた取組み等を支援

■支援内容

(補助率)1/2 (上限額)1,000千円

(補助内容)



①インバウンド向け受入環境整備

多言語化、ピクトグラム対応、キャッシュレス決済の導入等

⇒インバウンドに対応できる環境

②デジタル技術の活用

オンライン予約・決済システム、ECサイトの導入・整備
顧客データを活用したマーケティング

混雑状況可視化システムの導入等

⇒旅行者へのサービスのレベルアップや経営の効率化

③宿泊事業者における人手不足対策

自動チェックイン、セルフレジ、配膳ロボット等

⇒宿泊事業者における無人化、省力化

柱4 省力化・省人化

分野別の取り組み

○医療体制の在り方検討(厚生)

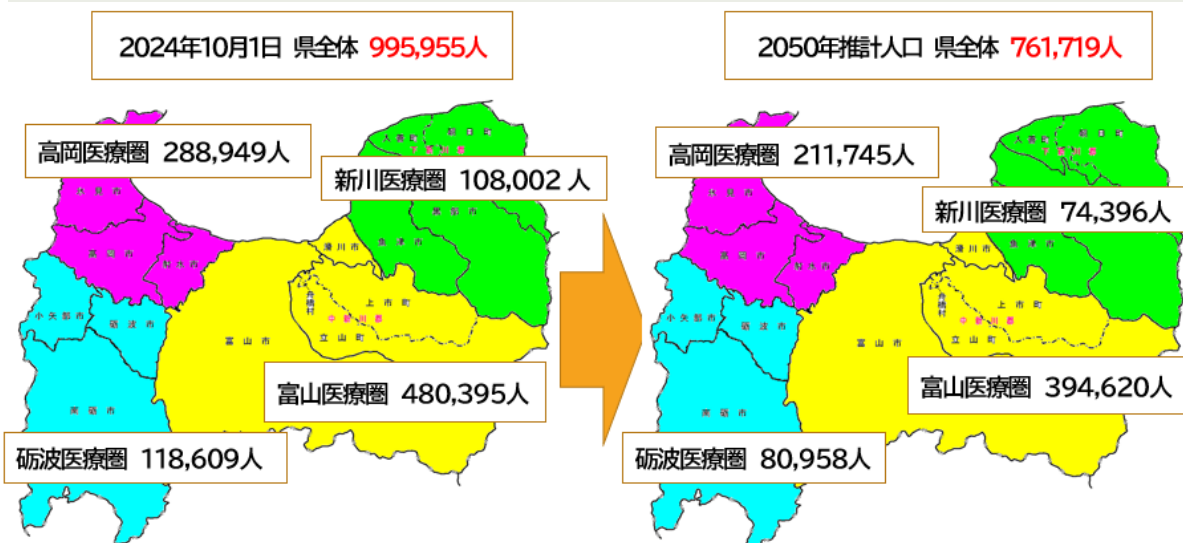
新)地域医療構想策定事業 24,000千円

新たな地域医療構想を策定するため、**地域医療体制全体に係る需要と供給の需給分析及びそれに基づく将来ビジョンや方向性について検討**

■事業内容

- ①医療提供体制全体(入院医療、外来医療、在宅医療、介護との連携、人材確保等)にかかるデータ分析
- ②医療提供体制の将来ビジョンの策定及び県民への周知

- ・医療圏別の2050年推計人口では、新川医療圏及び砺波医療圏で10万人を下回る。
- ・2次医療圏設定の基準である20万人を大きく下回ることから、設定見直しの検討が必要となる。



○デジタル技術を活用した介護現場の生産性向上(厚生)

拡)介護テクノロジー導入支援事業事業 638,000千円【R⑦. 2補】

介護現場の生産性向上による職場環境の改善及び介護サービスの質の向上を図るため、**介護サービス事業者による介護ロボットやICT機器等の介護テクノロジーの導入及び定着に向け支援**

■事業内容

- ①介護テクノロジー導入支援事業
介護サービス事業者等が導入する介護ロボットやICT機器等の経費を補助
- ②小規模事業所のモデル育成事業
介護テクノロジーの導入やそれに必要な伴走支援により地域のモデルとなる介護事業所の育成を行い、テクノロジー導入率の低い小規模な居宅サービスの生産性向上の取組を支援
- ③ケアプランデータ連携による活用促進モデル地域づくり事業
ケアプランデータ連携システムの活用を地域で促進し、生産性向上の取組みを推進



▲移乗ロボット

ケアプランのやりとりを、紙からデジタルへ。



ケアプランデータ連携システム

柱4 省力化・省人化

分野別の取組み

○デジタル技術を活用した農業の生産性向上(農水)

新)とやま型スマート農業普及拡大支援事業 138,900千円
【一部R⑦. 2補】

ロボット、AI、IoT等の情報通信技術を活用したスマート農業技術を普及拡大を図るため、**スマート農業技術の県内での普及や農業のDX化を促進**

■事業内容

- ①スマート農機導入加速化支援
- ②とやま型集落営農等スマート農機導入の支援
- ③スマート農業支援サービス事業体の育成
- ④DX活用による省力的水稻栽培管理システムの実用化



▲ロボットトラクタによる省力的播種

・その他の省力化・効率化に向けた取組み

スマート農業に対応した基盤整備

- ✓ ロボットトラクターやドローンなどのスマート農業技術の導入効果を最大限に高めるため、水田の大区画化、汎用化、中山間地域における法面の緩傾斜化といった地域の実情に応じた基盤整備を推進
- ✓ 草刈りや、水管理など農作業の省力化を図るため、水路の暗渠化、幅広溝畔の設置、ICT自動給水栓の設置などを推進
- ✓ 園芸作物の生産性を高める大型車両の乗入れや停留ができ、収穫・搬出の効率を高めるため、ターン農道等の設置を推進



柱4 省力化・省人化

分野別の取組み

○学校現場における業務の効率化(教委)

新)とやまの教職魅力化・働き方改革一体プロジェクト事業

14,400千円の一部【一部R⑦、2補】(再掲)

校務の省力化・省人化投資を促進し、業務効率化と生産性向上を推進

■事業内容

- ①校務支援システム、デジタル採点ソフトのさらなる活用
- ②生成AI等、各学校の実情に応じたDXツールの導入
- ③各学校での好事例を積極的に横展開
- ④ペーパーレス化の推進



▲デジタル採点ソフトの使用画面



○デジタル技術を活用した警察業務の効率化(警察)

新)刑事手続IT化・テレワーク推進事業 19,687千円

令状など刑事手続に係る書類を電子化し、全国規模で迅速な連携を実現



令状はオンライン対応
タブレットで提示

新)通信指令システム更新事業 24,150千円

新)交通関係諸システムの更新 15,946千円

- ①110番通報に対応する通信指令システムを更新するとともに、新たな支援機能を導入
- ②事故情報の集約や事故証明書発行等に必要なシステムを更新 など

・その他の省力化・効率化に向けた取組み

✓ 繁華街安全対策(運用開始予定)

AI街頭防犯カメラを設置し、映像収集の迅速化による省力化、捜査の高度化・合理化を図る



意識変容や基盤整備など中長期の取組み

○意識変容に向けた取組み(全部局)

各種県民会議を通じた徹底した対話などを通じて、ホワイトカラー偏重の社会通念など、人材活躍を阻む価値観の変容に取り組む



▲富山県中小企業の振興と人材の育成等に関する県民会議

○意識変容に向けた取組み(教委)

新)とやまの教職魅力化・働き方改革一体プロジェクト事業(教委)
14,400千円の一部【一部R⑦、2補】(再掲)

- ①「県立学校における働き方改革推進プラン」を策定(令和10年度までを計画期間)し、中期的な視点での教員の働き方改革を推進
- ②学校の役割や、教員の働き方・ウェルビーイングに関して、地域・保護者等の理解を促進するための取組みを行う



▲地域・保護者等向けリーフレット

○各関係機関との連携(商労)

- **県と富山労働局との一層の連携強化による各施策推進**
 - ✓ **持続的な賃上げの実現に向けた連携強化**
賃上げの実現に向けた取組みについて、中小企業の実態に応じた支援を届けられるよう相互に連携
 - ✓ **雇用対策協定の10年ぶりの見直しによる連携強化を確認**
人手不足の状況を踏まえ、県と同局が平成27年に締結した「雇用対策協定」を見直し、人材確保・活躍に向けて連携を強化(令和7年度中に協定再締結予定)
 - ✓ **カスハラ防止対策に向けた連携**
連携して作成したカスハラ防止対策ポスターを用いて、県内事業者への普及啓発を促進



▲R7年10月 第2回富山県・富山労働局定期対話

意識変容や基盤整備など中長期の取組み

○地域コミュニティの維持・強化(農水)

新)地域おこし協力隊を活用した「農村関係人口」創出事業 2,750千円

地域おこし協力隊を採用し、地域資源の発掘・活用や情報発信・イベント運営等により、「農村関係人口」を創出

■事業内容

- ①農村地域における地域資源を発掘・活用した地域主体の事業実施に向けた支援
- ②情報発信・イベント運営等における改善点の洗い出しや課題の整理・助言 等

・農村型地域運営組織(農村RMO)形成推進事業 58,000千円

中山間地域等において、複数の農村集落の機能を補完する「農村型地域運営組織(農村RMO)」の形成により地域で支え合うむらづくりを推進

○地域ぐるみでスクラムの結成(農村RMOの形成)～立山町「釜ヶ淵地区」の事例～

- ☑複数の農村集落の機能を補完する「農村RMO」の形成→釜ヶ淵みらい協議会の立ち上げ
- ☑地域で支え合うむらづくりを進めるため、多様な団体が連携して、地域課題の解決に向けた取組みを実践



○その他基盤整備等(警察)

新)(仮称)砺波警察署の整備 342,800千円 (再掲)

新)(仮称)高岡警察署の整備 52,900千円 (再掲)

新)新川エリア新警察署の整備 10,500千円 (再掲)

富山県警察機能強化推進計画に基づき、新警察署の整備を着実に進める

(目的・効果)

- ✓ 小規模警察署を統合し、中規模警察署に再編することで、夜間・休日の当直体制や事案発生時の対応体制を強化
- ✓ 庁舎新築により、老朽化等の問題を解消するとともに、プライバシーに配慮した相談室の確保等、来訪者の利便性向上
- ✓ 将来にわたり高い治安水準を保持できる組織体制の構築

